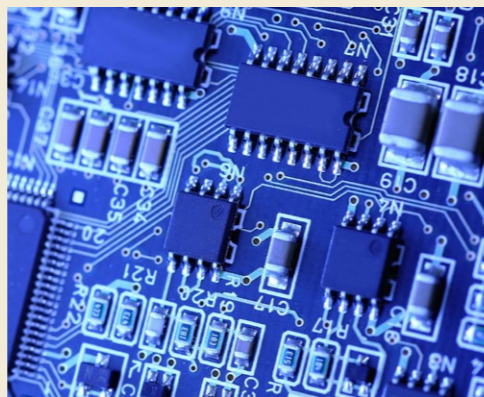


車両開発ツールなどの 計測・制御機器をカスタム開発 株式会社ピーアンドエーテクノロジーズ

当社は、パソコン用周辺機器及び産業用コンピュータと、その周辺機器の開発・製造・販売を手がけています。特にマイコンを用いた計測・制御機器のカスタム開発を得意としており、自社ブランドの車載ネットワークや計測制御機器などを販売しています。また、こうした技術を応用して、産学官連携によるロボットSIなど幅広い分野で装置を開発しています。

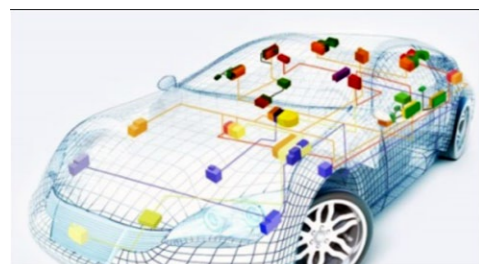


事業内容 技術特徴

- ハードとソフトのバランスがとれた開発体制
- 回路設計から筐体設計までを一貫開発
- 組込みシステムの受託開発の豊富な経験

技術概要

当社は「電子制御ユニット(ECU)関連機器の開発」「USB関連機器の開発」「計測制御関連機器の開発」を得意としており、自社ブランド製品も開発しています。これら製品の回路設計、ファームウェア、デバイスドライバ、アプリケーションソフト、筐体設計のすべてを自社内で行っています。また、当社では組込みシステムの受託開発を賜っています。得意分野であるCANやLINなどの車載通信システムのほか、マルチCPUによる大規模システムや身近な汎用システムなどの企画から納品(設計、基板作成、少・中ロットの部品実装を含む)までシームレスに対応しています。



CAN&LIN等車載通信技術



FPGA(Field Programmable Gate Array)設計技術



リアルタイム組込み計測制御技術

開発実績

USB接続データロガーPA-S1000

パソコンとのUSB接続により、パソコン上のストレージデバイスにデータを保存することができるデータロガーです。コンパクトA5サイズながら、ノイズに強いチャンネル間絶縁、差動入力方式を採用。また高速1μs全チャンネル同時サンプリング、長時間ロギングなどが可能です。



USB接続デジタルストレージオシロスコープPA-S2000

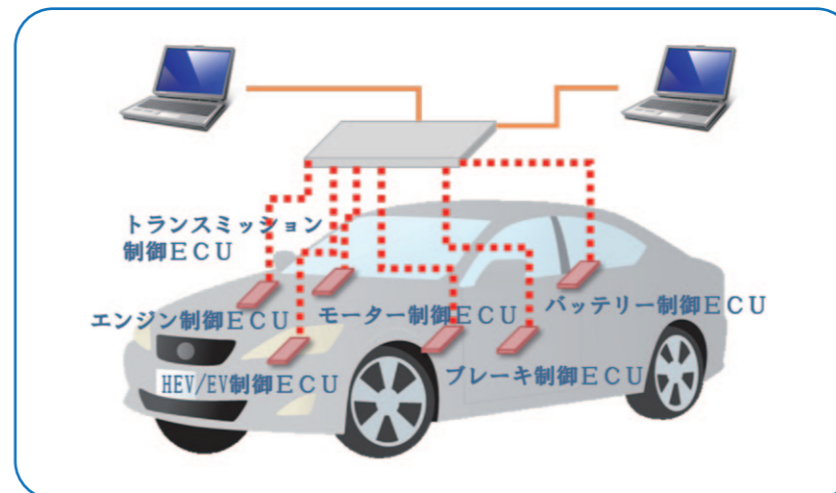
USB接続によって、PCにデジタルオシロスコープ機能を実現する製品です。小型・軽量で携帯性に優れ、波形の保存や解析などの機能も活用できます。Windows用APIの公開により、お客様独自のアプリケーション作成の環境を提供します。



※プローブは別売りです。

CAN&LIN 通信シミュレータ・モニタ ViCSiM (ヴィクシム)

自社ブランドの車載ネットワークシミュレータ。製品本体にCAN2チャンネル&LIN2チャンネルを搭載。シミュレーション及びモニタリングを一つのアプリケーションで全チャンネル同時に行うことができます。CAN、LIN通信のモニタリングやターゲットとの通信確認、送受信テストなども迅速に実施できます。



ロボットリハビリ支援装置 Ouvert (ウーベルト)

マイコンによるロボット制御技術を活用した脳卒中リハビリ装置です。岩手大学と有限会社ホロニック・システムズと共同で開発。いわて戦略的開発支援事業にて補助事業に採択されています。



特許第5928851号



当社は、海外企業のアクトロニクス社(中国)をはじめ、ハニルプロテック(韓国)やジーエープレジション(マレーシア)とパートナー契約を締結。現在も自社にマッチした海外展示会に出展するなど、海外での販路拡大に向けて積極的に取り組んでいます。



株式会社ピーアンドエーテクノロジーズ

〒020-0834 岩手県盛岡市永井16-13-1 小笠原ビル2F
TEL. 019-637-8330(代表) FAX. 019-637-8330
お問合せ▶企画室 室長 武部 英輔
E-Mail: e_takebe@pa-tec.com

2019年10月作成



本社



分室



社内風景

■会社概要

社名	株式会社ピーアンドエーテクノロジーズ
代表者	代表取締役 大関 一陽
設立	2009年9月2日
資本金	1,600万円
所在地	〒020-0834 岩手県盛岡市永井16-13-1 小笠原ビル2F
連絡先	TEL. 019-637-8330(代表) FAX. 019-637-8330
URL	http://www.pa-tec.com/
事業内容	パソコン用周辺機器の開発・製造・販売、 産業用コンピュータとその周辺機器の 開発・製造・販売
主要取引先	本田技研工業(株) / (株)ケーヒン / アルプス電気(株) / アイシン東北(株) など多数

■会社沿革

1976年	株式会社アドテックシステムサイエンスが横浜市で起業 組込みコンピュータシステムの開発、 製造、販売を行う
2009年	株式会社ピーアンドエーテクノロジーズが、分社化して盛岡市で創業
2010年	USB接続型各種計測器販売開始
2014年	中国、マレーシア、韓国に代理店を置く
2016年	分室にてECU検査装置の製造を本格的に開始